



第35号

Email izumi-j@kanazawa-city.ed.jp

泉中だより

令和7年2月19日(水)

たくさんのご示唆をいただきました～第3回学校運営協議会～

2月13日(木)、今年度最後の学校運営協議会を開催しました。今回は、初の試みとして、会議に入る前に、委員の方々に授業参観と学校見学をしていただいた上で、会を始めました。学校からの生徒の学校生活の現状や取組についての報告の後、委員の方々からご質問やご意見を伺い、今後の対応を検討しました。一部をご紹介します。



【学習環境についての意見】

- ・社会に出たときには、ICTの活用、パワーポイントやレジユメの作成、プレゼンテーションなどは必須であり、中学生の頃からレベルアップできる環境が良い。
- ・吊り下げモニターが、見にくい生徒もいるのではないか。生徒が席を移動したい時には申し出ることができるとうい。
- ・廊下の掲示物も、生徒の学びのあしあとが見えて良い。

〈改善策〉

- ・来年度も探究学習とICT活用を柱とした研究をすすめていく予定である。今年度の研究内容をしっかりと次年度に引き継ぎ、教科部会を充実させてよりわかりやすい授業づくりを目指していきたい。

【生徒指導についての意見】

- ・ICTの活用は良いが、交流が薄れていくことが心配である。挨拶や意見交換、心の教育を大切に指導してほしい。なぜ挨拶や掃除が必要なのか、根本から伝えてほしい。

〈改善策〉

- ・挨拶がなぜ必要なのかを全校集会で話し、来客に対する挨拶のレベルアップを図っていききたい。

【学習指導についての意見】

- ・どのクラスも落ち着いて授業を受けている。先生と生徒との関係が良く、和やかな雰囲気であった。
- ・総合的な学習の時間では、クラス内や学年、学校全体で発表の場があることで、より良いスライドや発表のしかたを学ぶことができているのが良い。

〈改善策〉

- ・来年度も研究主任や進路指導主事を中心に主体的に学ぶことができるよう指導していきたい。

【業務適正化についての意見】

- ・先生方の時間外勤務時間は減っている。さらに令和7年度からも様々な業務改善の工夫を予定しており、地域や家庭でも協力したい。
- ・他校では朝読書の時間を無くしたり、掃除の時間を週に2回や3回に減らしたりというところもあるが、落ち着いた雰囲気を継続させるためにも、習慣化されると良い。

〈改善策〉

- ・今年度も多くの業務の業務の効率化を図り、時間外勤務時間が減った。教育効果を落とさずに効率よく働くことができるよう、業務を見直しながら来年度も進めていきたい。